

滋賀県言語聴覚士会

令和5年度事業報告

1. 執行部報告 - 全体報告 -

令和5年度の主な活動は、

- ・ 滋賀県 POS 連絡協議会事業
- ・ 地域リハビリテーション活動支援事業
- ・ 失語症者意思疎通支援者養成事業（継続）、派遣事業（新規）
- ・ 県民参画事業（県リハセン共催）
- ・ 災害対策研修会（滋賀 JRAT）、被災地支援活動
- ・ 令和6年能登半島地震被災地派遣支援（滋賀 JRAT）
- ・ 学術行事（先輩に聞いてみよう、症例検討会、生涯学習基礎講座）
- ・ ホームページ更新
- ・ 定期理事会

2. 会長活動報告（会長：佐敷俊成） *：複数回出席

- * 滋賀県リハビリテーション協議会
- * 滋賀県リハビリ3士会会長会議
- * 滋賀県 POS 連絡協議会（地域リハ関連） 家守副会長
- * 全国都道府県士会長会議 出席
近畿府県士会交流会および近畿府県士会合同会議
第80回国民体育大会・第25回全国障害者スポーツ大会実行委員会
- * 能登半島地震 滋賀 JRAT 対策会議
地域リハビリテーション人材育成活用推進検討会議
理事会招集 拡大理事会含め計8回
その他 地域リハビリテーション活動支援事業
失語症者意思疎通支援者養成事業 研修会開催・出席

3. 会計報告ならびに監査報告（財務部長：阪下浩平 監査役：久貝千里）

下記添付資料参照「令和5年度滋賀県言語聴覚士会 会計報告」

4. 事務局報告（事務局長：甲斐始）

昨年度、事務局として次の事業を行いましたのでご報告申し上げます。

- 1) 令和5年度定期総会 紙面での配布後 web にて議決
令和5年度事業計画ならびに収支予算が採択された。
- 2) 「日本言語聴覚士協会都道府県士会」関連行事に関する協会との諸連絡、その他の事務処理を行った。
- 3) 会員への諸連絡その他の事務処理を行った。
- 4) 他団体との諸連絡その他の事務処理を行った。

5. 財務部報告（財務部長：阪下浩平）

昨年度、財務部として次の事業を行いましたのでご報告申し上げます。

- 1) 年会費の出納県士会活動費の出納
- 2) 県士会活動費の出納
- 3) 会計報告（上記報告済み）

6. 学術部報告（学術部長：田邊信彦）

昨年度、学術部として次の事業を行いましたので報告申し上げます。

第1回 7月21日（金）

基礎講座『3. 職種間連携』

開催方法：ZOOM 講師：佐敷俊成先生（滋賀県立総合病院）

第2回 8月18日（金）

先輩に聞いてみよう『解剖・嚥下プロセスから評価につなげる』

開催方法：ZOOM 講師：岩本徹先生（近江温泉病院）

第3回 9月22日（金）

症例検討会2例 『片側性唇顎硬口蓋裂の一例』『仮：嚥下障害症例』

開催方法：ZOOM

発表者：症例1：吉田奈央先生（滋賀医科大学医学部附属病院）

症例2：浦上誠弘先生（滋賀医科大学医学部附属病院）

座長：症例1：長谷川味香先生（長浜赤十字病院）

症例2：田邊信彦先生（市立長浜病院）

第4回 10月20日（金）

先輩に聞いてみよう『小児の摂食・嚥下リハビリテーション』

開催方法：ZOOM 講師：坂本隆先生（滋賀県立小児保健医療センター療育部）

第5回 11月16日（木）

先輩に聞いてみよう『標準失語症検査の評価と訓練への応用』

開催方法：ZOOM 講師：種村純先生（びわこリハビリテーション専門職大学）

第6回 12月15日（金）

先輩に聞いてみよう『高次脳機能障害者の自動車運転適性評価』

開催方法：ZOOM 講師：田邊信彦先生（市立長浜病院）

第7回 1月19日（金）

基礎講座『4. 言語聴覚療法の動向』

開催方法：ZOOM

講師：岩本徹先生（近江温泉病院）

第8回 2月2日(金)

先輩に聞いてみよう『病院スタッフに伝える介護保険サービスについて』

開催方法：ZOOM 講師：伊井純平先生 (わっと勉強会：フリーランス)

7. 広報部報告 (広報部長：高山圭)

昨年度、広報部として次の事業を行いましたのでご報告申し上げます。

- 1) 県士会ホームページの運営・管理
- 2) 広報活動
リレーメッセージの企画・編集・掲載

8. 保険部 (保険部長：家守秀知)

昨年度、保険部として次の事業を行いましたのでご報告申し上げます。

- 1) 滋賀県 POS 連絡協議会・POS コア会議 参加、県基金の運用・会計
- 2) 滋賀県 POS 人材育成事業における事例研修会の開催・運営
- 3) 滋賀県 POS 人材育成事業におけるアドバンス研修会の開催・運営

9. リスク管理部 (リスク管理部長：佐敷俊成)

昨年度、リスク管理部として次の事業を行いましたのでご報告申し上げます。

- 1) 災害時リハ対策窓口担当 (滋賀県 JRAT と連携)
- 2) 滋賀 JRAT 会議出席、研修会開催
- 3) 能登半島地震 滋賀 JRAT 対策会議 *複数回
- 4) 能登半島地震 JRAT 東京本部対策会議 *複数回
- 5) 能登半島地震 滋賀 JRAT 避難所支援派遣活動 (2024年1月14日~19日)

10. 事業部 (事業部長：家守秀知)

昨年度、事業部として次の事業を行いましたのでご報告申し上げます。

- 1) 滋賀県失語症者向け意思疎通支援者養成講座 (全10回) の開催・運営・会計
- 2) 失語症における県民講座の開催・運営・会計 (2023年11月18日平和堂坂本店)
- 3) 失語症者向け意思疎通支援者指導者養成研修会への会員派遣
(2023年10月21日~22日 zoom)
- 4) 県立リハビリテーションセンターおよび POS 各士会との県民参画事業の開催・運営
(2024年1月13日 草津イオンモール内)
- 5) 滋賀県多職種連携学会の参加 (2023年12月3日 web開催)
- 6) 滋賀県在宅医療セミナーの参加 (2023年11月23日)

以上

令和5年度滋賀県言語聴覚士会 会計報告

令和5年度決算

	摘要	令和5年度決算
収入の部		
繰越金		¥1,320,257
会費		¥335,815
活動支援金	滋賀県POS基金、日本言語聴覚士会活動支援金	¥129,530
基礎講座受講料		¥164,000
利子		¥12
合計		¥1,949,614
支出の部		
(事業費)		
事務関連費	郵送代、振込手数料など	¥32,330
渉外費	多職種連携学会協賛金など	¥7,400
教育・研究費	講師代、zoom契約料など	¥113,530
啓発活動費	県民参画事業、啓もう活動景品代など	¥10,214
士会活動費・旅費 交通費	会議日当交通費など	¥227,520
士会運営費	理事会費	¥83,000
選挙費		¥0
積立金(災害・ JRAT派遣用)		¥0
合計		¥473,994

収入 ¥1,949,614 - 支出 ¥473,994 = ¥1,475,620

¥1,475,620 を次年度に繰り越します

会計監査報告

監査の結果、間違いの無いことを証します。

2024年 4月 26日

監査

久貝 千里

